

学校を核とした新しいコミュニティの構築(コミュニティ・スクール)

- 1 現状と課題
- 県北生涯学習センターは、これまでに県北地域 6 市町の生涯学習担当者を対象に生涯学習推進事業を実施し、コミュニティ・スクール導入等についての研修を行っている。
 - 学校と地域の連携・協働とコミュニティ・スクールの取り組みは、全県的な今後の重点課題であると考えている。
 - 県北地区は、人口減少率、高齢化率がともに県内で最も高く、地域の核となる人材の確保が厳しい現状である。そこで県北生涯学習センターでは、北茨城市と高萩市を対象に、これまで取り組んできた地域、学校、行政とのつながりや関わりを最大限に生かし、学校を核とした新たなコミュニティの構築にチャレンジする。

- 2 期待される効果
- コミュニティ・スクールについて教員の理解を得る。
 - ① 北茨城市
 - ・関本小・中学校コミュニティ・スクールでは学校運営協議会での熟議の実践
 - ・地域と学校の交流事業の実施について子供たちの意見を交えた話し合い
 - ・地域の方々との交流の実施事業(文化祭等)の考案
 - ② 高萩市
 - ・地域学校協働本部準備委員会設置
 - ・地域のコーディネーター等人材の発掘

- 3 事業実践方法
- (1) 概要(目的)
- 北茨城市と高萩市との交流会議を持ち、2市の現状把握と課題解決に向けたグループワークにより、課題を出し合い、解決の糸口を探り、解決に向けて実践できることを見い出す。
- 具体的な取り組み(会議日程、研修・講座の内容 等)
- A) 交流会議(高萩市・北茨城市)を開催 6月、2月
 - B) 北茨城市・高萩市学校教員研修会
 - C) 高萩市学校協働本部設立準備委員会発足と研修会

(2) 委員構成

所属	職名
常磐大学総合政策部総合政策学科	准教授
高萩市教育委員会学校教育課	課長、課長補佐
高萩市教育委員会生涯学習課	課長、主事補
高萩市教育委員会中央公民館	館長、主幹
北茨城市教育委員会生涯学習課	課長、課長補佐
北茨城市教育委員会生涯学習センター	センター長
県北教育事務所	主任社会教育主事
水戸教育事務所	主任社会教育主事、主査
常陸太田市教育委員会生涯学習課	社会教育主事
茨城県教育庁総務企画部生涯学習課	課長補佐、係長、主査
茨城県生涯学習センター共創委員会	委員
高萩市秋山 CS 学校運営協議会	会長
高萩市高萩東 CS 学校運営協議会	会長
高萩市松岡 CS 学校運営協議会	会長
北茨城市立関本小・中学校学校運営協議会	会長
北茨城市立関本小・中学校学校運営協議会	会長

(3) 具体的な取組内容

① 会議・交流会等

期 日	内 容		対 象 者	参加人数
R3/4/21	北茨城市打合せ	連絡調整会議	行政関係者	5名
R3/4/27	高萩市打合せ	連絡調整会議	行政関係者	6名
R3/6/24	高萩市・北茨城市交流会議	交流会議 「高萩市・北茨城市のコミュニティ・スクールの現状と課題」	高萩・北茨城委員	25名
R3/8/3	北茨城市行政担当者会議	連絡調整会議	行政担当者	7名
R3/8/20	関本小中学校学校運営協議会	連絡調整会議	委員	7名
R3/8/26	高萩市地域学校協働本部準備委員会	連絡調整会議	行政担当者	5名
R3/9/16	関本小中学校運営協議会	協議会	委員	15名
R3/12/1	関本小中学校学校運営協議会	協議会	委員	15名
R4/1/28	関本小中学校学校運営協議会	協議会	委員	14名
R4/2/22	高萩市・北茨城市交流会議	交流会議 「CSの進捗状況と地域の関わり」	高萩・北茨城委員	21名
R4/3/23	高萩市行政担当者会議	連絡調整会議	行政関係者	6名
R4/4/5	北茨城市行政担当者会議	連絡調整会議	行政関係者	7名
R4/6/16	高萩市・北茨城市交流会議	交流会議 講演「地域における学校との連携・協働活動について」 講師 塩畑 貴志	高萩・北茨城委員	20名
R4/10/11	関本小中学校学校運営協議会	協議会	協議会	16名
R5/1/27	関本小中学校学校運営協議会	協議会	委員	17名
R5/2/7	北茨城市地域推進教員研修会	研修会	教職員	46名
R5/2/22	高萩市・北茨城市交流会議	交流会議	高萩・北茨城委員	16名



[交流会議・講話]



[交流会議・グループワーク]

②-1 研修・ワークショップ・講座等

期日	内容		対象者	参加人数
R3/10/27	北茨城市地域推進教員研修会	研修会	教職員	30名
R3/12/1	北茨城市地域推進教員研修会	研修会	教職員	42名
R4/1/18	高萩市地域学校協働本部準備委員会	研修会	行政職員・学校運営協議会会長・ボランティア	18名
R5/1/29	CSの講話とフルート演奏会	研修会	地域住民	25名
R5/2/24	常陸太田市教員研修会	研修会	常陸太田市教職員	30名



[地域連携職員研修]



[交流会議・グループ発表]

②-2 工夫した内容

地域の方々にコミュニティ・スクールを理解していただくために開いた研修会は、フルートの心温まる演奏会と一緒に実施し、CSについて興味・関心が高まった。

③-1 実践

期日	内容		対象者	参加人数
R3/11/22~12/6	関本小・中学校文化祭に地域の展示	期間展示	児童・生徒・教員、地域住民	200名
R4/10/22	関本公民館祭り学校で作品展示6日間	地域・学校	一般	229名
R5/1/29	CSの講話とフルート演奏会	研修&講座	地域住民	25名



[関本小中での地域作品展]



[関本小中での地域作品展]



[関本小中運営協議会]

③-2 実践内容

地域の方々と触れ合う機会がコロナ禍でなかなか作れない中、公民館で活動している方々の作品展を学校で行う事で、地域の方々が飾りつけに來たり、見に来る方々がいたりするなど、飾った作品を通して地域の方々と子供たちとの交流が出來た。R4年度は、公民館祭りが実施出來、祭り当日も、交流が図れた。



[地域向け CS 研修会 講話]



[地域向け CS 研修会コンサート]

<プログラム全体の検証>

- * 研修等により関本小中学校基本ガイドや次年度のグランドデザインの決定ができた。
- * 関本サポーターの募集で地域と学校の繋がりがまた一歩前進する予定。
- * 高萩市のCSは、それぞれの学校で事業が展開されてきている。
- * 来年度は、地域学校協働本部を立ち上げるところに進展した。

今回、高萩市と北茨城市に絞って事業を進めてきたが、それぞれの特徴、進度が違う中での交流会議は、大変貴重な時間であり、有意義だった。コロナ禍の中で実践が十分でなかったが教員の研修や地域の理解の研修は、予定通りに進めることが出来た。一部の地域で終わらせることなく、地域全体に広めることで、子供たちの「生きる力」「地域への愛着」「学力向上」「社会性」が期待される。